「災害時住民支え合いマップ」作りの進め方

災害時に川中島町のすべての住民が安全に避難するため、ご近所で話し合いながら、「災害時住民支え合いマップ」作りを進めましょう。

進め方

① 全世帯への協力依頼の配布

「災害時住民支え合いマップ」について、住民の皆さんにご理解・ご協力いただけるよう、区長・自治会長を通じ文書（開催案内・調査票）を配布する。

②隣組等で災害時の避難方法について話し合いを進める。

話し合う内容
(1)「わが家の避難確認シート」「ハザードマップ」を見ながら、避難場所等を確認
(2)避難等に手助けが必要な方・手伝える方を話し合う
(3)隣組の連絡網(携帯電話)を作る

【必要なもの】
・報告用マップ
・記入用のペン
・わが家の避難確認シート（8/1市広報）
・ハザードマップ

組の皆さんで話し合った内容(個人情報含む)を、避難支援の仕組みを作るため、区長・自治会長・民生委員などの避難支援等関係者へ報告することをご了承願います。

③自治会長・組長へ報告 → **区長へ報告**

②で作ったマップや課題について、報告をお願いします。

④避難支援等関係者で、確認・検討 ← **必要に応じて住民自治協議会・市等も検討を行います。**

要支援者名簿と照らし合わせ確認や、上がってきた課題について検討をお願いします。

⑤自主防災会の避難訓練等に活かされます